

カジノは横浜にも、どこにもイラナイ!

林市長は市民の声を聞け!

十二月二十一日(土)、横浜駅西口高島屋前において、「横浜にカジノはいらない!」「カジノ誘致反対」のための署名・街頭宣伝を行いました。主催は社民党横浜市連合・神奈川県連合、アイ女性会議の応援も頂きました。

応援にかけつけた福島みずほ党県連合代表(参議院議員)は「横浜市がカジノを含む統合型リゾート(IRS)を誘致する方針を固めたと報じられたのは8月。(一昨年の横浜市長選挙ではカジノは争点ではなく白紙だった)誘致に名乗りをあげているのはトランプ大統領

の最大の支援者・大企業の『ラスベガス・サンズ』など。カジノを利用するのは6割くらいが日本人といわれているが、日本人から巻き上げた利益がラスベガス・サンズに入る。一方ギャンブル依存症で苦しむ人、借金で家族がこわれる、離婚になる、本人も自殺に追い込まれるなど問題が指摘されて

署名に賛同して!

いる。カジノは賭博、バクチの何ものでもなく横浜市がカジノに手を貸すなどとてもないこと。

カジノ誘致は子どもたちの未来のためにも教育的な面でもためにならない。『横浜にカジノはイラナイ、バクチ場はイラナイ、カジノを止めるためには市長に辞めてもらわないといけない、私たちが声をあげないといけない』、政治は人を不幸にするためではなく、幸福にするためにある。カジノを止めるための署名に賛同してほしい」と訴えました。



左から福島みずほ参議院議員、森ひでお党横浜市連合副代表、星野潔政策委員長

カジノ誘致反対!
社民党



広がるカジノ誘致反対の声！

▽街頭宣伝行動は福島みずほ県連合代表から「森ひでお」党横浜市連合副代表、「星野 潔」政策委員、アイ女性会議の「飯島典子」さんから順次リレートーク、それぞれカジノ反対のための住民投票・市長リコール（解職）の受任者募集の署名をお願いしました。



私たちのこれからの行動

- 住民投票とリコール署名を集める人(受任者)の募集。
(いまここ)
- 住民投票の本署名がスタート。
2か月間に6万人以上の署名を集め提出。
住民投票運動が盛り上がり市民が注目！
- 市議会で審議され、可決されれば住民投票を実施。
否決されれば実施されない。
住民投票を実施するように市議会へプッシュ！
- リコール署名受任者が十分に集まると判断したら
リコール本署名スタート
住民投票からリコールへ戦術を切りかえ！
- 2か月間に50万人以上の署名集めて選管へ
提出し有効が確認されれば解職投票の実施。
総力をあげてリコール署名運動を展開！
- 解職賛成が過半数で市長は解職され選挙となる。
カジノ反対市長の勝利で誘致撤回。

観光都市「よこはま」に カジノはいりません！



「受任者」を募集しています！

住民投票・市長リコールの

市民に呼びかける福島みずほ参議院議員、横浜駅西口高島屋前